



# 交通北海道

第328号

平成30年3月15日発行

発行所 一般財団法人 北海道交通安全協会 札幌市北区北30条西6丁目4番18号 編集発行人 大槻 博 電話代表 011-737-8700 FAX 011-737-8704  
ホームページアドレス <http://www.safety110.jp/>

4月6日(金)～4月15日(日)

## 春の全国交通安全運動



- 統一行動日(セーフティコール) / 4月6日(金)
- 交通事故死ゼロを目指す日 / 4月10日(火)

毎月15日は  
道民  
交通安全の日



中山大橋(喜茂別町・国道230号)と羊蹄山

### 運動の重点とドライバーの心得

#### 重点1 子供と高齢者の安全な通行の確保と 高齢運転者の交通事故防止

子供の飛び出しや  
高齢者の横断に  
対応できる安全な速度で  
走行しましょう。

※夜間は走行用前照灯(ハイビーム)の使用を励行しましょう。



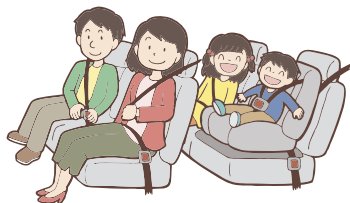
#### 重点2 自転車の安全利用の推進

特に交差点では、  
自転車の有無や動きを  
しっかり確かめましょう。



#### 重点3 全ての座席のシートベルトと チャイルドシートの 正しい着用の徹底

発進前に、同乗者全員が  
正しく着用しているか  
確認しましょう。



#### 重点4 飲酒運転の根絶

飲酒運転は  
悪質な犯罪であることを  
しっかり認識し、  
「飲酒運転をしない、  
させない、許さない」を  
徹底しましょう。



# 「第58回交通安全全国国民運動中央大会」開催

「第58回交通安全全国国民運動中央大会」が1月18、19日の両日に東京都内で開催され、道内からは、道安協および方面安協の役員とともに、交通栄誉章「緑十字金章」、同「緑十字銀章」の受章者や、「交通安全優良団体等表彰」を受賞した団体・学校などの代表者が出席しました。

「交通安全全国国民運動中央大会」は、安全で快適な交通社会を確立するために国民の総意を結集しようと、全日本交通安全協会と警察庁の主催、内閣府、文部科学省、国土交通省の後援により毎年開かれているもので、今大会には、全国の関係者約1800人が出席しました。



初日の18日には、ホテルグランドヒル市ヶ谷(新宿区)で地域・家庭部会、交通安全教育部会、企業部会の3つの分科集会が開かれ、各分科集会では、専門家の基調講演に続いて、5人の代表者による意見・活動事例発表と、出席者による討議が行われました。

地域・家庭部会では、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター予防老年学研究部部長の島田裕之先生による「高齢者の運転寿命延伸のための実践とエビデンス」、交通安全教育部会では、高知工科大学情報学群視覚・感性統合重点研究室室長の篠森敬三先生による「本人自覚のない視機能低下がもたらす交通安全への悪影響」、企業部会では、警察庁交通局交通企画課自動車運転企画室長の杉俊弘先生による「自動運転をめぐる最近の動向と警察における取組について」と題した講演が行われました。

二日目の19日には、秋篠宮同妃両殿下のご臨席を仰ぎ、文京シビックホール

(文京区)で本会議が開かれました。

本会議では、国歌斉唱、交通事故犠牲者に対する追悼の黙とう、全日本交通安全協会の今井敬会長による挨拶のあと、秋篠宮殿下からおことばを賜りました。このあと、内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、国家公安委員

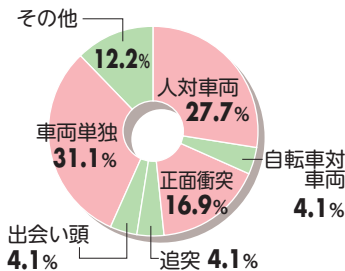
会委員長の挨拶に続いて、交通栄誉章および交通安全優良団体等の表彰、「交通安全年間スローガン」と「交通安全ファミリー作文」の最優秀入選者に対する内閣総理大臣賞の授与などが行われ、北海道交通安全協会関係者では、交通栄誉章「緑十字金章」が5人に、同「緑十字銀章」が18人に贈られたほか、「交通安全優良団体」1団体、「交通安全優良学校」2校、「優良交通安全協会」3協会に対し、表彰状が授与されました。

## 平成29年・北海道の死亡事故の特徴

(資料提供/北海道警察本部交通部)

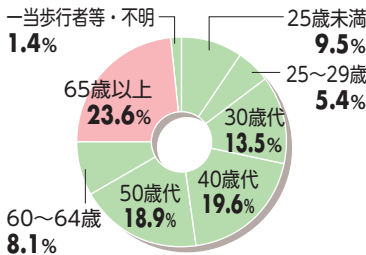
### 「車両単独」、「人対車両」、「正面衝突」が多い

● 類型別事故死者発生状況



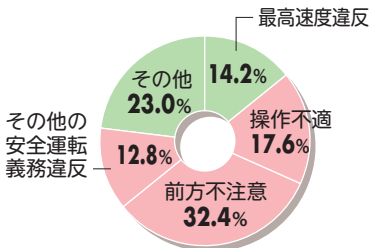
### 65歳以上のドライバーによる事故が最も多い

● 第一当事者の年齢層別事故死者発生状況



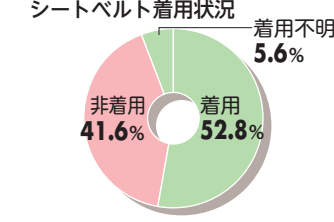
### 「前方不注意」や「操作不適」など安全運転義務違反による事故が多い

● 第一当事者の違反種別別事故死者発生状況



### 自動車乗車中の死者の4割以上が「ベルト非着用」

● 自動車乗車中の死者のシートベルト着用状況



\* 非着用の死者のうち6割以上の人は、着用していたら助かった可能性が高い

北海道警察および北海道交通安全協会の主催、各方面交通安全協会、各地交通安全協会、北海道地域交通安全活動推進委員連絡協議会の共催により、昨年8月1日から12月31日までの5カ月間にわたり、「反射材の普及促進と高齢者の交通事故防止を目的とした「光って安全！無事故3万人キャンペーン2017」が全道で展開されました。

キャンペーン参加者のうち無事故達成を申告された方を対象にした抽選会を2月2日に北海道交通安全協会で行

## チャレンジ・セーフティラリー 北海道2017 実施結果

16万289人が参加、  
95.0%が無事故・無違反を達成

北海道、北海道教育委員会、北海道警察、札幌市、北海道交通安全推進委員会、北海道交通安全協会、北海道安全運転管理者協会が組織するチャレンジ・セーフティラリー北海道実行委員会(会長・大槻博道安協会長)の主催により、昨年7月1日から10月31日までの4カ月間、「チャレンジ・セーフティラリー北海道2017」が全道で展開され、このほど、その結果が発表されました。

23回目となった今回のラリーの参加者は、「5人チーム」、「3人チーム」、「個人」の3部門合わせて16万289人を数え、そのうち95.0%の方が無事故・無違反を達成されました。

※参考(部門別無事故・無違反達成率)……5人チーム部門：78.1%、3人チーム部門：86.8%、個人部門：94.9%

この結果を受け、無事故・無違反を達成したチーム・個人を対象にした抽選会が1月29日に道警本部庁舎で行われ、「1等」、「2等」、「ラリー賞」に計5,653人が当選し、後日、賞品として商品券が贈られます。



抽選会  
実施し、北海道警察本部交通部交通企画課員、道安協の北森専務理事、堀内常務理事、新谷常務理事、中川企画推進部長の立ち会いのもと、厳正な抽選を行い、後日、審査によって無事故が確認された当選者100人に「無事故チャレンジ賞」として2000円相当の商品券を贈りました。

### 賛助会員のご紹介

北海道交通安全協会の活動に賛同し、賛助会員としてご協力いただいている団体を順次ご紹介しています。(平成30年1月10日現在、87団体)

※なお、賛助会員の募集は、随時行っております。詳しくは、道安協 ☎011-737-8700までお問い合わせください。

札幌市中央区	(一社)北海道ハイヤー協会
札幌市中央区	(一社)北海道バス協会
札幌市中央区	ネットトヨタ道都(株)
札幌市中央区	札幌通商(株)
札幌市中央区	札幌第一興産(株)
札幌市中央区	(株)印刷紙工
札幌市東区	(一社)日本自動車販売協会連合会札幌支部
札幌市東区	北海道日産自動車(株)
札幌市東区	札幌中古自動車販売協会
札幌市東区	(株)スズキ二輪北海道営業所
札幌市西区	北海道スバル(株)
札幌市西区	山藤三陽印刷(株)
札幌市北区	ダイハツ北海道販売(株)
札幌市豊平区	(株)ヤナセ札幌営業本部
札幌市豊平区	札幌トヨペット(株)
東京都中野区	(株)カワサキモーターズジャパン東日本支店

### ●●北海道交通安全協会 各種競技大会のお知らせ●●

#### 交通安全シニアパークゴルフ大会 (仮称)

- 日時 6月13日(水) 8:00~13:30
- 会場 えべつ角山パークランド (江別市角山199番地1)
- 参加資格 札幌市内およびその近郊に居住する大会当日65歳以上の男女

#### 第51回二輪車安全運転北海道大会

- 日時 6月17日(日) 9:00~15:30
- 会場 札幌運転免許試験場 (札幌市手稲区曙5条4丁目)
- 参加クラス 一般Aクラス・一般Bクラス・女性クラス (予定)
- ※全国大会は、平成30年度から実施されません。

#### 第53回交通安全子供自転車北海道大会

- 日時 7月8日(日) 9:00~14:30
- 会場 サン・ビレッジいしかり (石狩市新港中央1丁目701番地1)
- 参加資格 小学校高学年の1チーム4名
- ※全国大会は、8月8日(水)に東京都江東区「東京ビッグサイト」で開催され、北海道大会優勝チームが出場します。

#### 第2回交通安全生き生きシニアドライバーズ競技大会

- 日時 9月2日(日) 10:00~15:00
- 会場 北海道交通安全協会自動車学園 (札幌市南区真駒内本町1丁目4)
- 参加資格 札幌市内およびその近郊に居住する大会当日70歳以上の自動車運転免許を保有する健康な男女

※申し込み・問い合わせ先 / 北海道交通安全協会企画推進部 ☎011-737-8701

年間スローガン **ストップ・ザ・交通事故** ~めざせ 安全で安心な北海道~



# 地区活動状況の紹介



▲札幌東／元町地区の飲食店街をパトロールし、飲酒運転根絶への協力を要請



▲伊達／国道37号沿いでパトライト作戦を実施し、スピードダウンをアピール



▲室蘭／関係機関・団体から80人が集い、「飲酒運転根絶総決起集会」を開催



▲苫小牧／苫小牧市役所前の国道36号沿いで200人参加の「旗の波作戦」を展開



▲函館西／高齢者に反射材を配布・貼付し、夕暮れ時・夜間の事故防止を呼びかけ



▲木古内／「平成30年交通安全祈願祭」を举行し、関係者50人が事故撲滅を祈願



▲名寄／飲食店関係者ら120人が参加し、「飲酒運転根絶安全宣言大会」を開催



▲稚内／飲酒運転根絶の啓発資料などを置いた交通安全コーナーを成人式会場に設置



▲羽幌／羽幌署と協力し、羽幌町内の飲食店に対する飲酒運転根絶の訪問啓発を実施



▲釧路／事故抑止への貢献に対し、安協など3団体に道警交通部長から感謝状が授与



▲新得／飲酒運転根絶啓発のクリアファイルを管内3町の新成人200人に配布



▲美幌／「びほろ冬まつり」の会場に雪像を設置するとともに、啓発グッズを配布

## 交通安全協会インフォメーション ～安協への加入をお待ちしております～

- ★交通安全協会は、明るいクルマ社会の実現を目指す社会奉仕の団体です。以下の各種活動を幅広く推進しています。
  - 各期の交通事故防止運動の実施
  - 交通安全の広報・啓発活動
  - 各種交通安全教室の開催
  - 優良運転者等の表彰
- ※会員証の提示で協力店での割引・優待の特典が受けられます。(詳細は、当協会ホームページ・ロードマップに掲載しています)

- あなたもご入会いただき、地域の交通安全運動にご協力ください。
- 入会申し込みは、札幌運転免許試験場、中央・厚別優良運転者免許更新センター及び各方面交通安全協会(運転免許試験場)のサービスコーナー、または各地区交通安全協会にて受け付けています。納入いただいた会費は、あなたの地域の交通安全活動を進める大きな力になっています。



※交通安全協会では、公安委員会の委託を受け、運転免許証の更新予定者に「更新連絡書」を発送していますが、「転居先不明」等の理由で返送されるものが少なくありません。住所移転の際は、運転免許試験場または警察署の窓口で、必ず運転免許証の住所変更を行ってください。